
2009年日本国際賞は「環境・社会基盤」と「健康・医療」の2分野を対象とし、現在、最終選考が行われています。2009年1月中旬に受賞者の発表を行う予定です。

2008年日本国際賞は、「情報通信の理論と技術」分野でインターネットのネットワーク設計概念と通信プロトコルの創成に貢献したヴィントン・サーフ博士とロバート・カーン博士の両氏と「ゲノム・遺伝医学」分野における遺伝医学の確立と発展への功績によりビクター・マキューズィック博士の3氏に授与されました。

[この件に関するお問い合わせ先]

財団法人 国際科学技術財団 常務理事・事務局長 榛葉 健一

電話:03-5545-0551(代)? FAX:03-5545-0554

E-mail: newsbureau@japanprize.jp